

院長の独り言「股関節痛」第2

私ごとですが5~6年前から左股関節痛があり、数カ所の整形外科を受診しました。原因が分からないまま結局数年後、「**変形性股関節症**」という診断名で、いずれは人工関節の手術が必要という説明でした。

「ではそこまで悪くならないためにはどうしたら良いのでしょうか？」という質問には全く答えがなく、今後進行していくことが前提で悪くなったら手術という事です。「骨や軟骨には神経がないと思いますが、どうして関節が痛むのでしょうか？」という質問には、納得のできるお答えがありませんでした。

これまでの受診で整形外科医は骨・軟骨の異常をレントゲンで見つける骨の専門医と理解しました。余り筋肉に関しては興味がないのか、患者の身体を念入りに診ることはありませんでした。一方、整体師がおりますが、筋肉をマッサージでほぐしたりして痛みを取ってくれています。

私もある整体院に通って関節の周りの筋肉をマッサージでほぐすことによって、痛みを取ってもらっておりました。ある日、書店で「**人工関節手術不要論、痛みの本当の原因は腸腰筋症候群**」（鶴田 昇著）というタイトルが目を引き、一気に読破し、それなら受診してみようと決意しました。

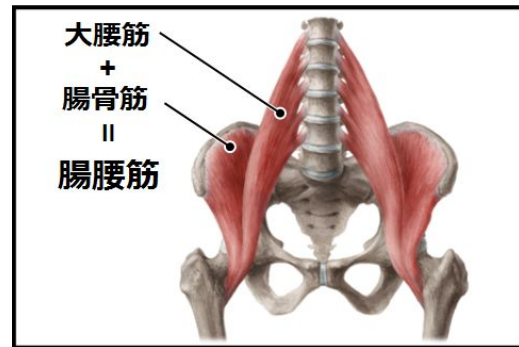
鶴田先生は整体師、神奈川県茅ヶ崎（ちがさき）で整体院を開業しております。先生はこれまでに7,000例の患者を診ており、その中でも特に股関節痛に悩んでいる患者の痛みを改善しているという事でした。予約は2か月後でしたが、早速、神奈川県に1泊2日で行きました。

驚くことにモミモミ、ゴリゴリする「もむマッサージ」ではありません。お腹に両手を重ね当ててじっとしているだけです。5~6分くらいするとそこが温かくなるのが感じられ、先生

曰く「やっと血液が流れ出した」と一言、そして私もその部分が拍動してきたのを感じました。それを繰り返す手当療法です。従って、痛みは全くありません。

1時間の施術を2日間受けましたが、股関節の痛みが10から4程度に改善し、数カ月前からあった下肢のむくみが一晩で消えたのにはビックリしました。

鶴田先生は、「**多くの人が悩んでいる「股関節痛」は、実は股関節が原因ではない。腸腰筋という筋肉が疲労して痛んでいるにすぎない。腰痛の多くも腸腰筋の痛みである。（腸腰筋症候群）**」と主張されています。



患者さんの中には来週、または数週間後に人工関節手術を受ける予定だった人が、ダメ元で受診し帰る時には痛みが改善し、手術がドタキャンになったという事例がかなりの数であると伺っています。私もまだ2回程の施術しか受けてはいませんが、手応えがありますのでもうしばらく神奈川県まで通院しようと計画しています。

10の痛みが1, 2または0になったら、鶴田先生を沖縄にお呼びして整形外科で診断された変形性股関節症だけでなく、椎間板ヘルニア、脊柱管狭窄症、脊椎すべり症が鶴田式手当療法で改善できることを大々的に啓蒙して、今悩んでいる患者さんへの朗報としたいと考えております。
(たまなは)